

村上市猿沢地域まちづくり通信

リーどご! 猿沢

Lead&Go! vol 18

2016.12.15 発行

豊かな環境を守り、みんなの生きがいを生み出す活力ある地域を創る



あさひまつりでの、榎原大空会のメンバー紹介（みどりの里ドーム内）

- もくじ
- ◎写真&標語コンテスト 2P
 - ◎まち協や地域のイベント 3P
 - ◎おらだりやねらだりの宝もの 4P
 - ◎シルクフラワー製作体験教室 4P
 - ◎冬のお楽しみ行事 4P
 - ◎あとがき 4P



5000人が来場したあさひまつり!

10月23日（日）、朝日みどりの里のドーム周辺において、朝日商工会を中心とした実行委員会の主催により「あさひまつり」が開催されました。榎原大空会による太鼓演奏などの地域芸能発表や、朝日奈ゆう、太鼓集団「鼓童」の豪華公演の他、物産販売や林産物展示など、地域資源を活かした催しで、まつりには約5000人が来場し、大盛況となりました。

朝日地区の5つのまちづくり協議会では、またぎの家で郷土料理を販売。猿沢まち協の商品は「大海」です。当日は産業開発部会を中心とした9名の役員で調理・販売を行い、気温が低かったせいか開店から1時間半ほどで107食が完売。お客様からは、「おいしい」「またぎの家の雰囲気が良い」など好評をいただきました。

榎原大空会の舞台では、猿沢まち協の太田会長と榎原集落の子ども達による力強い和太鼓が演奏され、朝日音頭では地域おこし協力隊の高橋直人さんも演奏に加わり、地域伝統のPRが図られました。

この日は大満虚空蔵尊の祭礼もあり、猿沢地域の魅力をたくさんの方々へ発信することができました。

おらだりやねらだりの宝もの

各集落のお宝にスポットを当ててみるコーナー

ミハカとオハカ（両墓制）の由来

【宮ノ下】

いつの頃からなのか、由来は定かではありませんが、宮ノ下の墓は両墓制です。両墓制は、近畿地方にも存在するそうです。

宮ノ下では各家ごとに埋葬（現在では納骨）する墓をミハカと呼び、ご先祖様の墓をオハカと呼び、それぞれのマキ（同じ名字）毎に、大滝家、玉木家、高橋家、石田家、石栗家のオハカがあります。

このミハカとオハカの由来は、京都の流れによるものと言われていて、オハカは、昔お寺があった「寺屋敷」と呼ばれている場所にあります。ここは山門の跡とされ、集落のはずれの山の麓にあります。オハカは年忌供養塔を納める場所でもあります。



▲オハカ

宮ノ下のお墓参りには、まずオハカからお参りして、その後にミハカにお参りする風習があります。このミハカとオハカの両墓制の由来を大切にして後世に伝えていきたいと思えます。

（大滝正司 宮ノ下）

地域の茶の間でシルクフラワーづくり

産業開発部会では、今年度の事業として地域の茶の間に「おじゃま」をしてシルクフラワー製作体験教室を開催しています。9月20日、板屋越公民館を皮切りに各集落で開催しています。使用した繭玉は、猿沢小学校の生徒が総合学習で育てた繭を譲っていただきました。ありがとうございました。



（田巻均 鶴渡路）

猿沢集落では、シルクフラワー工房の横井栄子さんを講師として25名ほどが参加いたしました。見本をもとに作業開始。最初はなかなか要領がつかないという人も、途中からは創意工夫で「こうすればいいかも、こんなのを作ろう」などと楽しく作業を進めていました。頭と手先を使う作業は老化防止にぴったり。しかし、参加していただいた茶の間の皆様の若いことびつくり。始まる前の体操で私は早々に疲れてしまいました。出来上がった作品は猿沢小学校の杉の子展覧会で展示させていただきます。

みなさまからの「声」も募集しております。

「猿沢地域まちづくり協議会」では皆さんの意見をまちづくりに反映させていければと考えています。そこで、やってもらいたいイベント等がありましたらぜひ事務局までご連絡下さい。よろしくをお願いします。

あとがき

2016年も残すところあと半月、一段と寒さも増し手足ががけける。雪かきは腰にくるので、「雪」はスキー場だけに降ってほしいと毎年思うが、雪は自然界に大きな恩恵を与えてくれているらしい。四季それぞれ美味しい物が身近に食せるのも、雪国新潟の特権なのかも。そう考えると「雪」は大切だが、やっぱり雪かきは腰にくるので、ほどほどでお願いしたい。

（田巻克成 下中島）

発行元・お問い合わせ

■発行 猿沢地域まちづくり協議会

■事務局 〒958-0251 新潟県村上市岩沢 5611 番地 (村上市朝日支所 地域振興課内)

■連絡先 tel.0254-72-6881 fax.0254-72-0328
MAIL as.shinko-chiiki@city.murakami.lg.jp

■HP でも活動の様子を公開しております
<http://www.city.murakami.lg.jp/site/sarusawa/>

冬のお楽しみ行事

| | | | |
|-----|-----|---|----------------------------------|
| 12月 | 18日 | 集 | 古月払い(上野) |
| | | 集 | イルミネーション点灯(猿沢) |
| | 22日 | 子 | クリスマス会(猿沢保育園) |
| | 2日 | | みどりの里初売り(みどりの里) |
| | 7日 | 集 | 団子の木飾り(寺尾) |
| | 8日 | 集 | 塞ノ神(川端) |
| | | 集 | 鳥追い(どんど焼き)(猿沢) |
| | 13日 | 子 | 団子の木飾り(猿沢保育園) |
| | 15日 | 集 | さいの神(下中島・鶴渡路) どんど焼き(上野) |
| | | 集 | どんど焼きと山もち作って区民交流会(榎原) |
| | 19日 | 子 | 猿沢小学校スキー教室 ~1/31まで |
| | 中旬 | 集 | ホイホイ(板屋越) |
| | 下旬 | 集 | 頭の体操 麻雀・囲碁(川端) |
| | 下旬 | 集 | よどやよい(どんど焼き)(寺尾) |
| 2月 | 8日 | | 山ぶどうワイン発売記念イベント「ワインと美食の会」(みどりの里) |
| | | 集 | 一ノ宮神社しめ縄作り(宮ノ下) |
| 3月 | 3日 | 子 | ひな祭り茶会(猿沢保育園) |

恒例の朝日駅伝大会 11/3 猿沢地域からは4チーム出場!

11月3日に行なわれた朝日駅伝に、猿沢地域から今年も4チームが出場。例年どおり、9月から週2回の合同練習を行ない大会に臨みました。当日は、あいにくの空模様でしたが、選手は気力をふりしぼってタスキを継いでくれました。結果成績は次のとおりです。きっと地域の皆さんにも元気を届けたことと思います。



※大会全体で31チームが出場

- 【結果成績】
 第5位 猿ザイル
 第10位 猿沢モンキース
 第12位 鷹取RC
 第27位 さるさわランニングフレンズ

(板垣淳一 寺尾)

森林・林業体験ツアーに参加しました 10/1

10月1日、新潟県森林研究所一般公開に合せ、森林・林業体験ツアーを実施しました。本間課長の案内のもと、いろいろな施設を見学しました。研究所は、私が小学生の時に出来、ほぼ毎日通ってはいるのですが、中に入るのは初めての体験で、こんなことを研究しているのだと、新しい発見が出来ました。お昼には、職員の皆さんが作ってくれた、きのこ汁を試食しました。この様な体験を通じて、若い人に里山に興味を持ってもらい、次期林業につながってくれればと思います。(佐藤倉一 板屋越)



猿沢のしめ縄作りと秋の集い 11/23

11月23日にしめ縄作りと秋の集いを行いました。猿沢集落では毎年この時期に山の神様用のしめ縄作りを行います。集落のベテランが集結し、藁(わら)を打つところから始まります。器用に縄を縛(な)い、藁(わら)を束ね、束ねたものを三本をひねりながらまとめ、それに飾りを施し完成です。毎年ですが見事な出来栄でした。完成品を鑑賞しながら、飲んだ秋の集いも大いに盛り上がりしました。(斎藤文徳 猿沢)



寺尾ふれあい祭り 10/9



当日は、あいにくの天候にも関わらず、年に一度の大イベントへ老若男女62名の皆様に会場へ足を運んでいただきました。オープニングに餅つきを行い、普段体験できない子どもたちや昔を懐かしむ大先輩方も大変喜んで下さいました。その他にも豚汁、チョコバナナにタコ焼きと「食欲の秋」と言わんばかりにお腹も満たされました。ラストは恒例のピンゴゲーム。「リーチきた」「ピンゴ?」と笑い声の絶えない楽しい一日を過ごすことができました。(佐藤進 寺尾)

猿沢さわやか体操を踊りましょう in猿沢保育園 10/8

健康福祉部会では、猿沢地域の健康体操を作る、という取り組みをしています。猿沢小学校の校歌に振付をし、ひと通り出来上がったので、第一弾として猿沢保育園の皆さんにお披露目を兼ねて一緒に踊ってもらいました。園児たちは元気いっぱい、楽しそうに踊ってくれました。今後、地域の皆さんにもいろいろな機会にお披露目して行きます。ぜひ一緒に踊ってくださいね。(高橋みゆき 猿沢)



写真&標語コンテスト 結果発表!

写真11点、標語51点の応募をいただきありがとうございます。

👑 金賞「秋まつり」
佐藤 和宏(寺尾)

👑 審査員特別賞「海」
小田 ちづる(寺尾)

👑 会長賞「布曳滝」
佐藤 千春(板屋越)



👑 銀賞「スワ! 鷺ヶ巣噴火?」
高橋 博愛(猿沢)



👑 審査員特別賞「田園風景」
佐藤 日出夫(鵜渡路)



👑 銅賞「桜・笑顔・満開」
土田 丞(飯野二丁目)

標語コンテスト結果

- 👑 最優秀賞
あいさつで つなぐ笑顔と
地域のきずな
増子(よ)ま(30年/宮ノ下)
- 👑 優秀賞
あいさつが つくりだす
みんなのえがお
菅井 結花(3年/猿沢)
- 👑 優秀賞
あいさつで 猿沢ちいき
笑顔がふえる
佐藤 夢音(4年/檜原)

猿沢地域の人と自然をテーマとした写真コンテストを実施しました。今年で2回目となりますが、人を被写体とした作品が比較的多く見られました。審査の結果、集落のイベントで鷺ヶ巣をバックに子供達がみこしを担ぐ様子を写した、寺尾の佐藤和宏さんの作品が金賞に選ばれました。なお応募していただいた作品は、あさひまつりで展示した他、今後も皆さんに見ていただく機会を作りたいと考えています。(まちづくり推進部会 板垣淳一)

